

はやしばらびじゅつかんきかくてん  
林原美術館企画展

び じゅつ かん しょう こと はじ  
美術鑑賞の事始め  
— 見方の味方 —



にほん びじゅつ にほんご しょうかい  
日本の美術を やさしい日本語で 紹介します

2025年 ねん 6.28 (土) → 9.7 (日) ち



林原美術館  
HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

- 開いている時間：午前10時から午後5時（午後4時30分までに、入ってください。）
- 休みの日：月曜日（月曜日が、祝日の時は、開いています。そのかわりに、次の平日が、休みです。）
- お金：大人500円 高校生300円 小・中学生0円（無料）
- 主催：林原美術館 ●監修協力：合同会社マーブルワークショップ ●協力：吉備国際大学井勝研究室
- 後援：岡山県郷土文化財団・山陽新聞社・RSK山陽放送

やさしい日本語の  
お知らせは こちら



# 美術鑑賞の事始め

—見方の味方—

「刀剣の刃を上に向けて展示しているものと、下に向けて展示しているものがあるけど、何が違うのですか?」。よく展覧会で尋ねられる質問です。刃を上に向けているのが「刀」、刃を下に向けて展示しているのが「太刀」で、それぞれ身につけ方も違います。刀剣の見所の一つである刃文も、ライトを反射させてみないとよく見えません。このように美術品には鑑賞のポイントがあります。ほんの少し知っていれば美術品をより楽しめます。

この展覧会では当館が所蔵している刀剣・書画・備前焼・能面や能装束などをご覧いただき、それぞれの鑑賞ポイントなどをご紹介します。美術が大好きな人も、また今まで美術館にあまり足を運んだことがない人もこれを機会に当館を訪れてみませんか。お子様連れのご家族も大歓迎です。

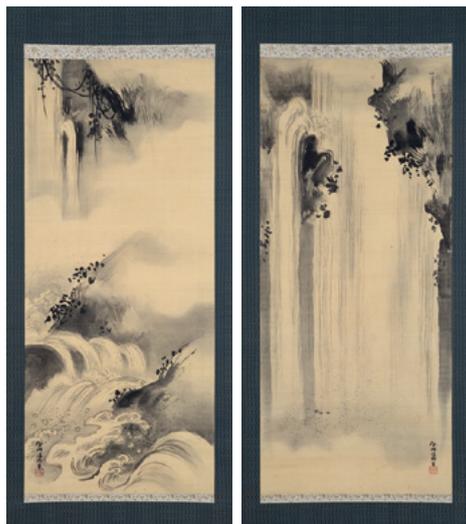
また今回の展覧会では解説文を「やさしい日本語」で表記します。「やさしい日本語」は、日本で暮らす外国人の皆様をはじめ、あらゆる人にとってわかりやすい日本語です。この「やさしい日本語」を手掛かりに、日本の美術をみんなで楽しみましょう。



刀 銘 濃州赤坂住兼元作 室町時代



国宝 短刀 無銘 伝正宗(名物九鬼正宗) 鎌倉時代



瀧図 狩野栄信筆 江戸時代



能面 小面 銘 環 江戸時代



重要文化財 芦水禽文縫箔 桃山時代 (展示期間: 6月28日~8月3日)



重要文化財 菊橋文縫箔 桃山時代 (展示期間: 8月5日~9月7日)



肩衝茶入 銘 淀 室町時代



柳橋水車図屏風 江戸時代

## 関連イベント

### ●ワークショップ「備前焼」体験

土の力と炎によって生み出される備前焼。匠の技により、火樺や胡麻などをその身に纏い、無限の変化を見せる焼物です。備前焼の魅力を世界に発信する備前焼作家の平川忠氏と赤井夕希子氏を講師にお迎えし、自身でデザインした世界に一つのお皿を作ってみませんか。お子様も大歓迎。作品は夏休みに焼かかります。展示と併せて自由研究にもいかがでしょうか。

日時 | 2025年7月13日(日)  
①10時30分~12時30分  
②14時~16時

場所 | 林原美術館内ロビー  
講師 | 平川忠氏・赤井夕希子氏(備前焼作家)  
定員 | 各回10名 計20名(Webにて要予約)  
参加費 | 大人3,000円 小学生以下2,000円(入館料別途)  
※作品の郵送希望の方は送料別途



### ●琵琶演奏

薩摩琵琶は、薩摩の戦国武将・島津忠良公が藩士の士気を鼓舞する目的で、武家の子弟たちに自作の教訓歌を歌わせたのが起源とされています。今回は、錦心流薩摩琵琶者の木庭巒水氏をお招きし、水攻めで有名な備中高松城の戦いを語る「高松城」と鬼の酒呑童子を退治する「大江山」の二本立てで琵琶曲を披露していただきます。

日時 | 2025年8月17日(日) 13時30分~15時

出演 | 木庭巒水氏(錦心流)  
曲目 | 「高松城」、「大江山」  
場所 | 林原美術館内ロビー  
定員 | 30名(Webにて要予約)  
参加費 | 友の会会員無料、一般600円(入館料別途)



### ●チャリティーコンサート

展示品をテーマに、くらしき作陽大学音楽学部作曲専修生と教員が作曲し演奏発表します。後半はジャズやボサノバでリラックスタイム。新涼のひと時を演奏とともに楽しみください。

日時 | 2025年9月7日(日) 開場18時30分 開演19時  
出演 | くらしき作陽大学音楽学部学生・他 米倉孝コソポ  
場所 | 林原美術館内 特設ステージ  
定員 | 60名(当日定員になり次第締め切りになります)  
参加費 | チャリティー募金(入館料別途)



### ●特別企画「和菓子とお抹茶の日(その2)」

特別企画として、明治21年(1888)創業、130年の歴史をもつ老舗の和菓子屋「松涛園」(岡山県倉敷市玉島)にご協力いただき、展覧会にちなんだ特別な和菓子とお抹茶とともに提供いたします。

日時 | 2025年8月30日(土) 10時~14時

場所 | 林原美術館内ロビー  
定員 | 20名(Webにて要予約)  
お茶菓子代 | 600円(入館料別途)  
※企画展ごとに開催する予定です。その都度変わる創意あふれる甘味をご賞味ください。  
※14時までにご連絡無く、来館の無い場合はキャンセル扱いとなります。



### 【ギャラリートーク】

会期中の毎週土曜日14時から学芸員によるギャラリートークを行います。

## 次回予告

岡山カルチャーゾーン40周年記念展「ウルトラ超絶技巧の世界 -雲類×青江派+正阿弥勝義-」 2025年9月20日(土)~11月16日(日)  
鎌倉時代頃に興隆した雲類(鶉飼派)と青江派の刀剣と、明治期の万博などで活躍した正阿弥勝義の金工作品を展覧。岡山発祥の新旧・超絶技巧の競演!



林原美術館  
HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15  
TEL (086) 223-1733 FAX (086) 226-3089  
https://www.hayashibara-museumofart.jp/

\*車椅子対応の設備あります。

林原美術館Web



【臨時休館について】「暴風警報」「特別警報」が発令されている場合は、臨時休館とさせていただきます。詳細はWebに掲載しておりますのでご覧ください。

## 交通

- JR岡山駅から徒歩25分
- 路面電車【東山行】  
県庁前下車 徒歩7分
- 岡電バス【岡電高屋行】  
県庁前下車 徒歩3分
- 宇野バス【瀬戸駅前・四御神行】  
県庁前下車 徒歩3分
- 循環バスめぐりん【県庁医大線】  
県庁前下車 徒歩3分

